

3年生保護者各位

刈谷市立朝日中学校
校長 加藤 祐介

全国学力・学習状況調査の調査結果について

涼風の候 保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご理解とご支援をいただきありがとうございます。

さて、4月18日（木）に実施しました「全国学力・学習状況調査」の調査結果が文部科学省から届きました。つきましては、下記のとおり、調査結果の取り扱いに関する方針と本校の結果の概要をお知らせします。また、お子様の結果につきましても、個人票をお渡ししますのでご覧ください。

記

1 分析の方針と公表

文部科学省および愛知県教育委員会は、結果の公表について、「本調査により測定できるのは学力の特定の一部であること、学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえるとともに、序列化や過度の競争につながらないように十分配慮する」という方針をとっています。刈谷市もその方針を受けて、刈谷市全体の傾向を国・県の状況を踏まえて分析し、改善すべき点の把握に努めていく目的で調査結果を取り扱っています。そこで、本校も市と同様の方針に基づいて、概要を報告させていただきます。

なお、刈谷市の調査結果の概要は、刈谷市のホームページに掲載しています。

2 本校の概要

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領で示されている評価の観点（知識及び技能、思考力・判断力・表現力等）について、国や県の状況を踏まえて分析すると、本校は十分満足できる状況である。 ・知識及び技能と思考力・判断力・表現力等においては、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の全ての平均正答率が高い。 ・問題別に見ると、国や県同様「文章と図とを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈するかどうかをみる」ことにやや課題が見られたので、今後の授業で理解を深めていきたい。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領で示されている評価の観点（知識及び技能、思考力・判断力・表現力等）について、国や県の状況を踏まえて分析すると、本校は十分満足できる状況である。 ・関数、データの活用の領域について平均正答率が高い。 ・問題別に見ると、国や県同様「事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるかどうかをみる」ことに課題が見られたので、今後の授業で理解を深めていきたい。
生徒 質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ・学校に行くのは楽しいと思う生徒が多い。 ・友達関係に満足している生徒が多い。 ・学校生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていたり、今自分が努力すべきことを決めて取り組んだりしている生徒が多い。 ・教科の授業を好きな生徒が多い。特に、理科では、自然の中や日常生活、理科に関する疑問をもったり問題を見いだしたりする生徒が多い。また、理科の授業において、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てている生徒が多い。 ・総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる生徒が少ない。今後は、タブレット等のICT機器を活用して情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動を積極的に行っていきたい。

3 留意点

- ・個別票の見方等について質問がありましたら、担任までご相談ください。